

# 2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

2024年11月8日

# JAMCO Vision 2030



## 技術と品質を翼に、快適で持続可能な未来へ

航空業界を基軸に培ってきた技術と品質を、先端技術とイノベーションにより進化させながら更なる事業領域の拡大を目指し、航空宇宙産業を通じた価値創造企業グループとして、快適で持続可能な社会へ貢献し続ける。

*Always Fly Together with transforming our business by engineering evolution for a sustainable world*

- この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度に関するさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績はこれらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。
- この資料における数値について、記載金額は、表示桁未満を切捨てしており、増減率(%)は、表示桁未満を四捨五入して作成、表示しております。
- 本資料を(株)ジャムコの許可無く転載・複写することを禁じます。又、本資料を使用することにより生じたいかなる損害について(株)ジャムコは一切責任を負いません。

# 2025年3月期 第2四半期(中間期)決算の状況

- 03 | エグゼクティブサマリー
- 04 | グループ連結P/L
- 05 | 連結経常利益の前年同期比差異要因
- 06 | セグメント別 売上高・経常利益-①(前年同期比)
- 07 | セグメント別 売上高・経常利益-②(前年同期比)
- 08 | グループ連結B/S
- 09 | グループ連結C/F
- 10 | グループ子会社の状況 (2025年3月期/上期)

# エグゼクティブサマリー



- 1** ● 2024年上期実績は、売上高364億円(前期比+92億円)、営業利益20億円(前期比+12億円)、経常利益11億円(前期比+6億円)で増収増益。中間純利益は9億円(前期比△0.2億円)。
- 2** ● 航空機シート事業の新規開発を伴う受注を一時的に凍結、経常損失ではあるものの前期比で25億円の収益改善。
- 3** ● 営業キャッシュフローは棚卸資産の増加があったものの、キャッシュフロー改善活動推進による売上債権の回収促進及び前受金の増加、税金等調整前中間純利益等により+54億円、フリーキャッシュフローは+49億円を計上。
- 4** ● 上期の売上高は対計画で低調に推移したものの、損益面は計画通りの推移。  
● 現時点において、ボーイングにおけるストライキの影響など不透明な状況が続いており、新造機の生産スケジュール遅れが懸念。一方、エアライン向け既存機の改修需要が旺盛なことやスペアパーツ販売の需要が引き続き好調を維持していること、更には下期に採算性の良い製品の出荷を予定していることから、連結会計年度の業績予想は据え置き。  
● 現在、ボーイングのストライキ状況などの影響を精査しており、今後業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。  
● 連結業績予想の前提となる為替レートは、140円/米ドルから変更なし。

## グループ連結P/L



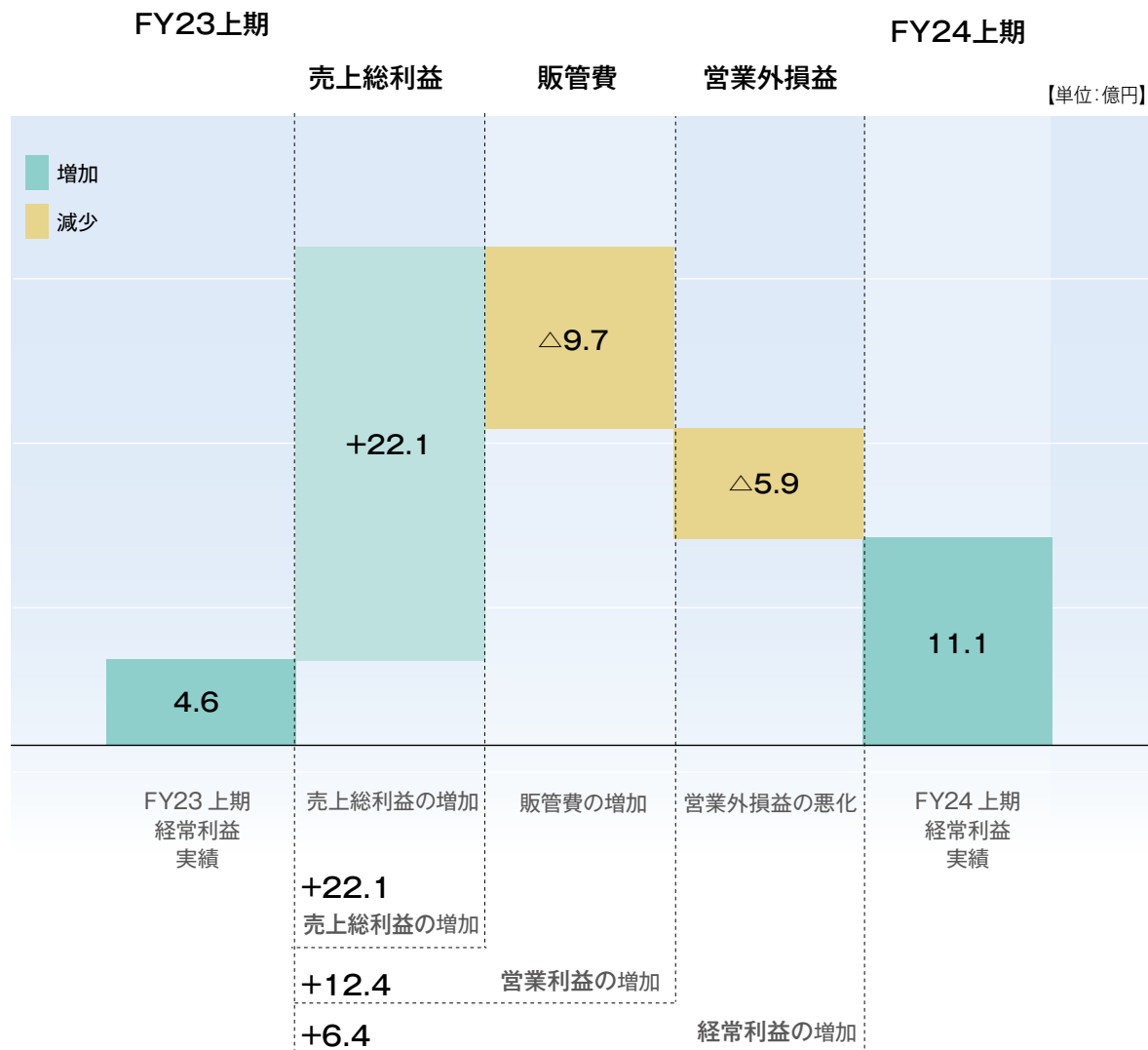
【単位:百万円】

	FY23上期 (実績)	FY24上期 (実績)	前年同期比 (増減)
売上高	27,243	36,486	9,243
売上総利益	5,247	7,465	2,217
販管費	4,467	5,441	974
営業利益	780	2,023	1,243
営業外損益	△ 317	△ 911	△ 594
経常利益	463	1,112	648
特別損益	△ 12	14	26
税金等調整前中間純利益	451	1,126	675
親会社株主に帰属する 中間純利益	960	931	△ 28
1株当たり中間純利益 (円)	35.80	34.71	—
売上為替レート (円/USドル)	138.69	152.40	—

# 連結経常利益の前期比差異要因



■ 前期比 +6.4億円



Point

■ 売上総利益(+22.1億円)

- 売上高の増加に加え、シートセグメントにおいて、新規開発を伴う受注の一時凍結により開発コスト抑制や工事損失引当金繰入額の減少などから改善

■ 販管費(△9.7億円)

- 保証工事費の増加 △3.7億円
- 人件費の増加 △2.7億円
- 販売手数料の増加 △2.0億円
- 社外委託費の増加 △1.5億円
- その他 +0.2億円

■ 営業外損益(△5.9億円)

- 為替差益の減少 △2.6億円
- 支払利息等の増加 △1.4億円
- 売掛債権譲渡損の増加 △1.0億円
- その他 △0.9億円

## セグメント別 売上高・経常利益-①(前年同期比)



【単位:百万円】

	売上高			経常利益		
	FY23上期 (実績)	FY24上期 (実績)	前年同期比 (増減)	FY23上期 (実績)	FY24上期 (実績)	前年同期比 (増減)
航空機内装品	17,369	23,131	5,762	3,202	1,171	△ 2,030
航空機シート	3,950	4,871	920	△ 2,690	△ 137	2,553
航空機器製造	2,205	2,608	403	△ 151	△ 84	67
航空機整備	3,715	5,873	2,157	102	160	57
その他	1	1	0	0	1	1
合計	27,243	36,486	9,243	463	1,112	648

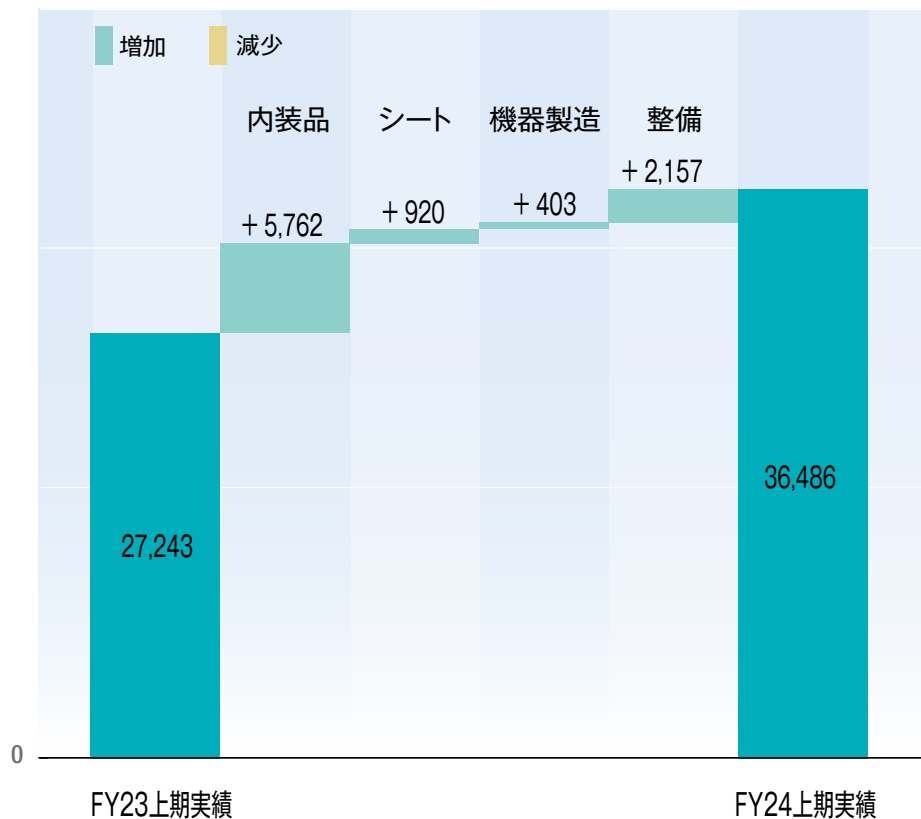
(注)「その他」はオレンジジャムコの事業を含んでおります。

# セグメント別 売上高・経常利益-② (前年同期比)



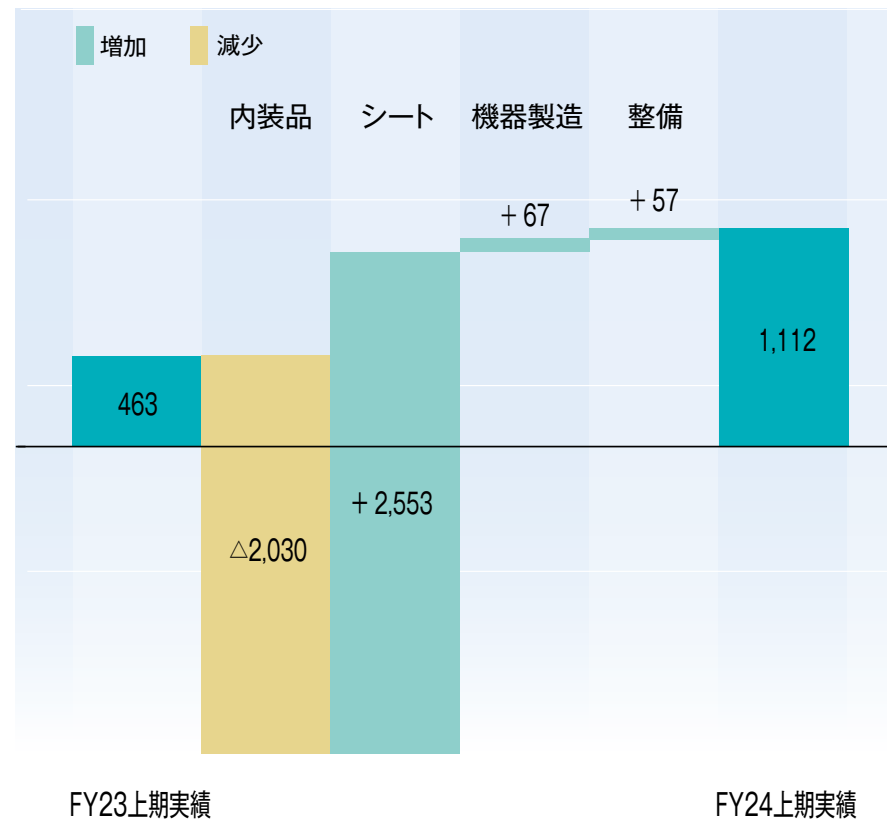
## 売上高

【単位:百万円】



## 経常利益

【単位:百万円】



### Point

- 内装品は、運航機数の増加によりエアライン向けスペアパーツ販売が増加したことなどから増加
- シートは、前期から繰り延べられたプログラムの出荷があったことなどから増加
- 機器製造は、民間航空機向け炭素繊維構造部材の出荷が増加したことなどから増加
- 整備は、部品整備において前期から繰り延べられたプログラムの出荷があったことなどから増加

### Point

- 内装品は、期の後半に為替レートが円高に転じたことにより工事損失引当金が増加したことや前年同中間期に計上した顧客仕様変更に伴う追加売上の反動に加え、人件費の増加などによる販売費及び一般管理費の増加、更には営業外損益において為替差益の減少や支払利息の増加などにより減少
- シートは、経常損失ではあるものの、赤字プログラム減少による工事損失引当金繰入額の減少や新規開発を伴う受注の一時凍結による開発コストの抑制などから改善
- 機器製造は、経常損失となったが、採算性向上活動への取組みなどから改善
- 整備は、売上高の増加などにより増加



## グループ連結B/S



【単位:百万円】

科目	FY23 末 2024年3月31日現在	FY24 上末 2024年9月30日現在	増減
〈資産の部〉			
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	6,766	15,145	8,378
受取手形、売掛金及び契約資産	20,317	17,442	△ 2,874
棚卸資産	51,865	54,613	2,747
その他流動資産	3,934	3,275	△ 659
<b>流動資産合計</b>	<b>82,884</b>	<b>90,477</b>	<b>7,592</b>
<b>固定資産</b>			
有形固定資産	11,437	11,418	△ 18
無形固定資産	2,106	2,550	443
投資その他の資産	11,788	11,880	92
<b>固定資産合計</b>	<b>25,331</b>	<b>25,848</b>	<b>516</b>
<b>資産合計</b>	<b>108,216</b>	<b>116,325</b>	<b>8,108</b>

科目	FY23 末 2024年3月31日現在	FY24 上末 2024年9月30日現在	増減
〈負債の部〉			
<b>流動負債</b>			
支払手形及び買掛金	6,951	6,754	△ 197
電子記録債務	5,036	5,645	608
短期借入金	52,697	52,796	99
1年内返済予定の長期借入金	660	1,660	1,000
前受金	7,735	9,515	1,780
工事損失引当金	5,209	5,620	410
その他流動負債	5,833	7,750	1,916
<b>流動負債合計</b>	<b>84,123</b>	<b>89,741</b>	<b>5,618</b>
<b>固定負債</b>			
長期借入金	590	1,260	670
その他固定負債	8,431	9,502	1,070
<b>固定負債合計</b>	<b>9,021</b>	<b>10,762</b>	<b>1,740</b>
<b>負債合計</b>	<b>93,144</b>	<b>100,504</b>	<b>7,359</b>
〈純資産の部〉			
<b>純資産合計</b>	<b>15,071</b>	<b>15,821</b>	<b>749</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>108,216</b>	<b>116,325</b>	<b>8,108</b>

## Point

- 受取手形及び売掛金は、売掛金の回収により減少
- 棚卸資産は、納入スケジュールスライドに伴い増加

- 自己資本比率 13.9% → 13.6%

## グループ連結 C/F



【単位:百万円】

	FY23上期	FY24上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	774	5,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 745	△ 468
フリー・キャッシュ・フロー	29	4,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 816	3,232
現金及び現金同等物の増減	△ 194	8,378
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,764	15,145

## Point

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、キャッシュフロー改善活動推進による売上債権の回収に加え、前受金の入金、利益の積上げによりキャッシュインフロー。

## グループ子会社の状況



【単位:百万円】

	当社	ジャムコ エアクラフト インテリアズ	ジャムコ アメリカ	ジャムコ フィリピン	ジャムコ エアロ マニユファク チャリング	徳島 ジャムコ	ジャムコ エアロテック	オレンジ ジャムコ
売上高	33,562	1,791	11,761	489	632	421	257	63
営業利益	1,860	△ 339	381	71	67	13	19	1
経常利益	1,296	△ 338	124	63	67	14	20	1
当期純利益	1,184	△ 351	128	52	43	8	13	1

技術を翼に世界の空へ

 **Jamco**  
ALWAYS FLY TOGETHER



*Always Fly Together*